



2023年6月18日
6月第三主日礼拝式
＜父の日感謝＞

140 互いに愛し合い

たがいに愛し合い

主イエスの愛を

すすんで世界にあらわそう

ともに

日ごとに新たな きよい主の愛

さあ今 手を取り あらわそう

92 さあ、主をほめよ

1. さあ 主をほめよ 主の しもべらよ

日ごとに 仕えるものよ

聖所で 手をあげ

さあ 主をほめよ 主をほめよ

2. さあ 主をほめよ 主の しもべらよ

夜ごとに 仕えるものよ

聖所で 手をあげ

さあ 主をほめよ 主をほめよ

新聖歌475番 「まもなくかななたの」

- 1 まもなくかなたの流れのそばで
楽しく会いましょう また友だちと
* 神様のそばの きれいなきれいな川で
みんなで集まる日の ああなつかしや
- 2 水晶(すいしょう)より透(す)きとおる流れのそばで
主をさんびしましょう み使いたちと
* (くりかえし)
- 3 銀(ぎん)のように光る流れのそばで
お目にかかりましょう 救いの君(きみ)に
* (くりかえし)

【次】

新聖歌475番 「まもなくかななたの」

4 よいことを励(はげ)み 流れのそばで
お受けいたしましょう 玉(たま)の冠(かむり)を

* 神様のそばの きれいなきれいな川で
みんなで集まる日の ああなつかしや

アーメン

使徒信条(しとしんじょう)

われは天地の造り主、全能の父なる神を信ず。
われはそのひとり子、われらの主、イエス・キリストを信ず。
主は聖霊によりて宿(やど)り、処女(おとめ)マリヤより生まれ、
ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、
十字架につけられ、死にて葬られ、陰府(よみ)にくだり、
三日目に死人のうちよりよみがえり、
天に昇り、全能の父なる神の右に座(ざ)したまえり。
かしこより来たりて生ける者と死にたる者とをさばきたまわん。
われは聖霊を信ず。
聖なる公同の教会、聖徒の交わり、
罪の赦し、身体(からだ)のよみがえり、
永遠(とこしえ)のいのちを信ず。

アーメン

新聖歌394番 「成し給え汝(な)が旨(むね)」

- 1 成したまえ 汝(な)が旨(むね) すえつくりわが主よ
われはただ 汝(な)が手の うちにある土(つち)くれ
- 2 ふる雪のごとくに わがうちを白くし
汝(な)が旨(むね)のまにまに 練(ね)り給え わが主よ
- 3 あまくだる火をもて わがうちをきよくし
成したまえ 汝(な)が手の うつわなる わが身と
- 4 汝(な)が旨(むね)のなるとき 他(た)の人は見るべし
わがうちにますきみ キリストのすがたを

アーメン

主の祈り

天にまします われらの父よ。

ねがわくは 御名をあがめさせたまえ。

御国(みくに)を来たらせたまえ。

御心(みこころ)の天になるごとく、地にもなさせたまえ。

われらのにちようの糧(かて)を今日も与えたまえ。

われらに罪をおかす者を、われらがゆるすごとく、

われらの罪をもゆるしたまえ。

われらをこころみにあわせず、悪より救いだしたまえ。

国(くに)と力(ちから)と栄え(さかえ)とは、

限りなく 汝(なんじ)のものなればなり。

アーメン

新聖歌63番 父 御子 御霊の

ちち みこ みたまの

おお みかみに

ときわに たえせず

みさかえあれ

みさかえあれ

アーメン